



石神井中だより

練馬区立石神井中学校

校長 櫻井 弘

令和5年4月6日

第1号

ステップアップ・スタート

校長 櫻井 弘

皆さん、入学・進級おめでとうございます。新入生202名、2年生200名、3年生232名、合計634名での新しい生活が始まります。充実した中学校生活を送るために目標を設定し、仲間や先生方と協力して挑戦していきましょう。新型コロナウイルス感染症への対応についても見通しが持てるようになってきました。これまで溜めてきた力を発揮し、新たなステージでステップアップしてください。さて、新年度の生活に臨み、石神井中学校の教育目標を確認しましょう。

「明るく健康な生徒」

「正しい判断力を持ち、主体的に学び行動する生徒」

「豊かな情操を持ち、品位ある生徒」

第一の「明るく健康な生徒」では、あいさつを大切にしてください。あいさつは「より良い人間関係を築くための第一歩」です。あいさつの大切さを理解した実践が代々受け継がれ、本校の伝統となっています。あいさつは日々のちょっとした習慣ですが、継続することにより大きな効果をもたらすものでもあります。今後も大切な習慣としていきましょう。

第二の「正しい判断力を持ち、主体的に学び行動する生徒」では、学びや体験を最大限に生かすために、受け身ではなく、自主的・主体的に取り組みましょう。わからなくても、難しそうでも、たとえ失敗したとしても、考え工夫し自分の意志でねばり強く取り組みましょう。石神井中学校の生徒として、考え判断し実践できる主体性を大切にしていきたいと思います。

第三の「豊かな情操を持ち、品位ある生徒」では、中学校生活を通して、多くの人や新しい知識、そして、素晴らしい本や作品との出会いを大切にしていきたいと思います。その出会が皆さんの一生を決めるかもしれません。そして、いつ出会っても大丈夫なように、素直な心・思いやりの心を大切にしてください。

新入生は大きく環境が変わり、また、3年生・2年生もクラス替えがあり、新たな仲間との生活がスタートします。自分の大事にすること（目標・考え・習慣・取組・ポリシーなど）を持ち、充実した1年とできるようにしていきたいと思います。しかし時には大きな壁にぶつかる時もあります。自力で壁を超えることが難しそうなら仲間を頼りましょう。そういう仲間同士であるために、皆さんには普段から「自分も大切、それと同じように周りの人も大切」と考えて欲しいと願っています。そうすることで、辛い思いや悲しい思いをする人がいなくなり、楽しさ・やりがい・希望につながると思います。

3年生・2年生の皆さんは、先輩からの影響の大きさを実感していると思います。皆さんもそうだったように、後輩は先輩を見て「〇〇〇な先輩」「△△△の先輩」と感じていると思います。さて、あなたはどんな先輩になりますか。

保護者の皆様、地域の皆様

石神井中学校に通う生徒誰もが、目標に向かって努力し、力を身に付け、その過程から多くを学ぶ中学校生活を送ってほしいと願っています。そのために教職員一丸となって取り組みます。コロナ感染症への対応が変わり、今後は地域での活動の場も多くなると思います。今後も皆様のご理解・ご協力・ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。